

令和4年度 板橋区立志村第二中学校 授業改善推進プラン

教科名

音楽

	学力調査・体力調査・定期考査等の分析	指導方法の課題	授業革新に向けての具体的な手立て
7 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査に関しては、「思考判断表現」を問う問題に対し、抵抗感を感じている生徒が多数いる。また、大切な言葉がどれかを理解することができていない。</li> <li>・授業では、自分が感じ取った音楽の情景や雰囲気言葉を説明したり文章にすることが難しいと感じる生徒がいる。また、提出物への意識が低い生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音や音楽から感じ取ったものの特徴を捉える際の語彙力の希薄さがうかがえる。</li> <li>・理解できていないものをそのままにせず、理解しようと探求する姿勢を身に付けさせる。</li> <li>・おさえるべき形式やキーワード、具体的な表現方法を想像する力を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音や音楽から感じ取ったものをアウトプットする際に、個人からグループへ共有するだけでなく、友人からのアドバイスを元に、更に改善する時間を設ける。</li> <li>・提出物は授業内での声かけを行う。</li> <li>・タブレットを活用しながら協働的な学習の場を設定し、互いに学びあう時間を持つことで、全体の学習意欲の向上と音楽技術の成長を目指す。</li> </ul>
8 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査に関しては、「思考判断表現」を問う問題に対し、抵抗感を感じている生徒が多数いる。また、定期考査の対策が不十分だと感じる生徒が多い。</li> <li>・授業では、自分が感じ取った音楽の情景や雰囲気、表現方法等を言葉で説明し文章にすることが難しいと感じる生徒が多い。</li> <li>・感染症対策の関係で十分に歌ってきていないため、発声方法の感覚がつかめていない生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のねらいを基に、何を学ぶのか、どんなことをできるようにするのかを明確にする。また、それに合わせた振り返りを丁寧に行う。</li> <li>・楽譜や歌詞、歴史的背景など様々な情報から音楽を根拠をもって読み解く際の想像力の希薄さがうかがえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜や歌詞、歴史的背景など様々な情報から音楽を根拠をもって読み解き、表現を深め、創意工夫する時間の充実を図る。</li> <li>・記録カードを毎時間使用し、本時のねらい、振り返り、次回の目標や自身の課題を明確にする。学んだことや新たに知ったことをキーワードとして自分の言葉で詳しく書かせることで、毎時間習ったことを整理させる。</li> </ul>
9 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査に関しては、比較的勉強するポイントが分かった上で臨んでいるように感じる。しかし、対策をした上で定期考査に臨んでいる生徒とそうでない生徒に二極化している。</li> <li>・授業では、自分が感じ取った音楽の情景や雰囲気、表現方法等を言葉で説明し文章にすることが難しいと感じる生徒がいる。</li> <li>・また感染症対策の関係で十分に歌ってきていないため、発声方法の感覚がつかめていない生徒や、表現することに抵抗を感じている生徒がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人一人が授業に参加している実感が持てるよう授業展開を工夫する。</li> <li>・本時のねらいを元に、何を学ぶのか、どんなことをできるようにするのかを明確にする。また、それに合わせた振り返りの時間を十分に確保する。</li> <li>・合唱コンクールや協働学習を通してリーダーを育て、リーダーを中心に主体的に授業の励む姿勢を身に付けさせ、生徒自身に達成感を持たせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜や歌詞、歴史的背景など様々な情報から音楽を根拠をもって読み解き、表現を深め、創意工夫する時間の充実を図る。また言葉で相手に伝える時間を十分に確保する。</li> <li>・タブレットを活用しながら協働的な学習の場を設定し、互いに学びあう時間を持つことで、全体の学習意欲の向上と音楽技術の成長を目指す。</li> </ul>